

----->>>
JPA事務局ニュース <No.94> 2013年7月5日
----->>>

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会(JPA)事務局
発行責任者 水谷幸司(事務局長)
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン610号
TEL03-6280-7734 FAX03-6280-7735 jpa@ia2.itkeeper.ne.jp
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

☆(障害者総合支援法)厚労省、「障害支援区分(案)」を公表

パブリックコメントをホームページで公募(7月31日まで)

厚労省は、来年4月に改定を予定している「障害支援区分(案)」について7月1日にホームページで公開し、広く意見を公募しています。

<http://www.mhlw.go.jp/public/bosyuu/iken/p20130701-01.html>

現行の障害程度区分は、障害者自立支援法の施行時から、精神や知的障害をもつ人にとっては実態どおりの判定ができないことが指摘されており、障害者総合支援法の施行にあたって、1年後に支援区分に見直すことが規定されているものです。知的障害や精神障害と同様に、現在身体障害者福祉法の対象となっている内部障害者や難病等のある人たちなど、疾患を伴う障害者にとっても、現在の障害程度区分を含む支給決定システムは実態が反映されるものになっておらず、その抜本的な改善が待たれていました。

今回、対象に加わった難病等、慢性疾患を伴う人たちが、この基準で必要な人たちが福祉サービスを受けられるようになるのかどうか、この機会に、各疾患団体や難病連からも積極的に意見を出しましょう。JPAにも意見を寄せてください。

☆**社会保障審議会障害者部会**が、2008年12月以来、4年半ぶりに開かれます。また、内閣府の**障害者政策委員会**も7か月ぶりに開かれるなど、参議院選挙後に向けて、重要な会議が次々に開催されます。秋以降は、難病対策委員会も開かれて、いよいよ難病新法の骨格が審議されていきます。

現在行われている参議院選挙の結果も、これらの審議に大きな影響を与えそうです。社会保障、医療、障害者・難病対策等、私たちにかかわる問題を各党がどう言っているか、しっかりと見つめることが大切です。

☆**厚生労働省人事異動(7月1日付)**

健康局長 佐藤敏信(前環境省環境保健部長) 矢島鉄也健康局長→辞職

疾病対策課長 田原克志(前医事課長)

山本尚子疾病対策課長→国立成育医療研究センター企画戦略室長へ異動

その他、大幅な人事異動が行われています。

厚生労働省幹部名簿 <http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/kanbumeibo/>

☆JPAのコーナー-----*

*協力会員、賛助会員を募集しています!

また、JPAに協力や支援をと思ってくださる企業や団体、個人のみなさんには、賛助会員制度、協力会員制度があります。ホームページより加入ができるようになりましたので、よろしく願いいたします。<http://www.nanbyo.jp/kyoryoku1.html>

協力会員、賛助会員のみなさんには、機関誌「JPAの仲間」や、最新情報をお届けいたします。

-----*